

2021年6月1日

筑波大学附属病院 脳卒中科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2021年4月1日～2026年3月31日の間に、急性期脳主幹動脈閉塞と診断された方、または急性期脳主幹動脈閉塞が疑われ救急搬送された方

【研究課題名】茨城県における急性期脳主幹動脈閉塞に対する救急診療と施設間連携の実態調査(I-POWER ELVO)

【研究代表者】筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座 松丸 祐司
【研究参加施設および各施設代表者】別紙

【目的】茨城県における急性期脳主幹動脈閉塞（疑い例を含む）の救急搬送（施設間転送を含む）、急性期診療および臨床転帰の実態および問題点を明らかにする。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、画像検査、治療内容、治療経過

【試料・情報の第三者への提供について】

カルテ情報・資料は電子メールあるいはElectrical Data Capture システムを介して研究事務局（筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座）に送付され、解析されます。

【研究期間】2021年6月1日（院内倫理委員会承認日）より2026年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は当院においては研究終了後10年間保存いたします。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026年12月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

筑波大学附属病院 脳卒中科/筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学講座

担当医師：松丸 祐司、早川 幹人、細尾 久幸

電話：029 (853) 3220 (脳神経外科)